

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 7 巻第 45 号

第 45 週(11月 5日 ~ 11月11日)

発行年月日:平成19年(2007年) 11月16日

発行 :滋賀県衛生科学センター内
滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-7438 FAX 077-537-5548

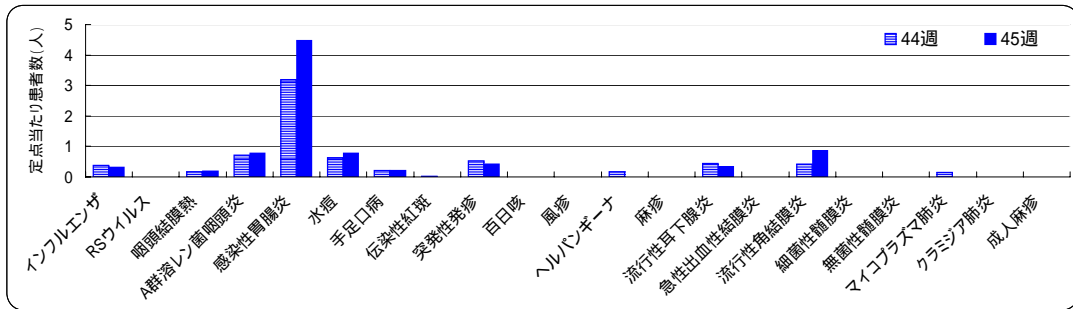
今週の感染症発生動向

インフルエンザは例年より早く発生

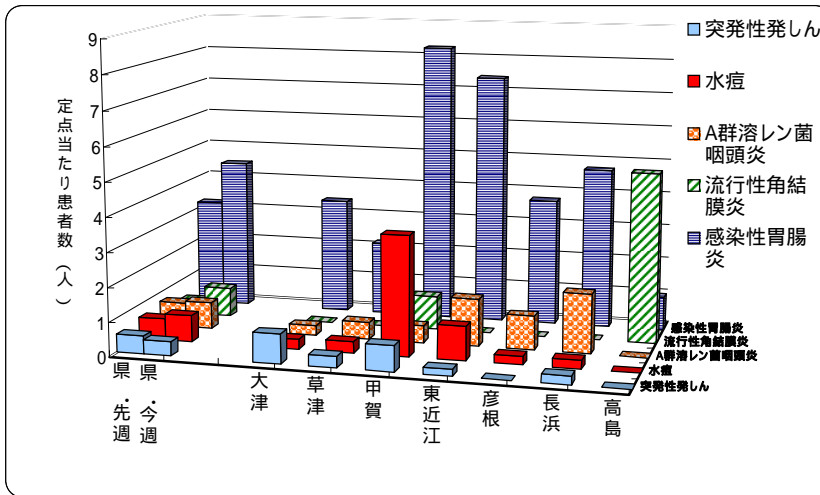
定点把握の対象となる五類感染症の発生状況は、前週の報告数よりかなり多くなっています。今週増加した疾患は感染性胃腸炎、水痘、流行性角結膜炎等で、減少した疾患は伝染性紅斑(リンゴ病)、突発性発しん、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)等です(詳細については、疾病別定点当たり患者数のグラフ参照)。

全数把握対象疾患では、二類感染症の結核で3名および五類感染症の後天性免疫不全症候群で1名の届出がありました。

定点把握の対象となる五類感染症の疾患別発生状況(前週との比較、定点当たり患者数)



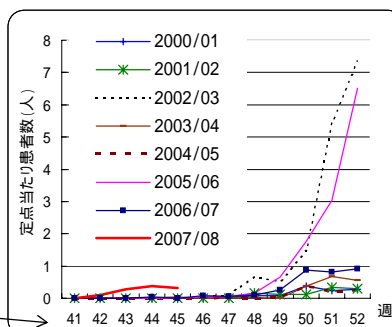
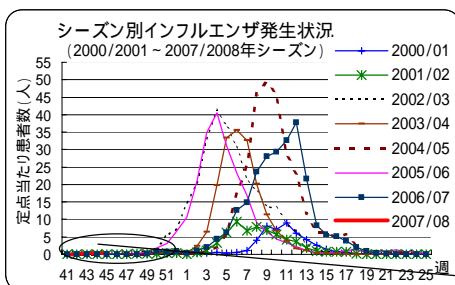
上位5疾患の発生状況(定点把握対象五類感染症、第45週、定点当たり患者数)



県全体における上位疾患の発生状況についてはグラフに示すとおり、感染性胃腸炎、流行性角結膜炎、A群溶レン菌咽頭炎、水痘、突発性発しんの順に多くなっています。

感染性胃腸炎は、甲賀および東近江で、流行性角結膜炎は高島で、水痘は甲賀で多くなっています。

インフルエンザの発生状況



2007/2008シーズンは、例年より早い時期から発生し、大津で多くなっています。

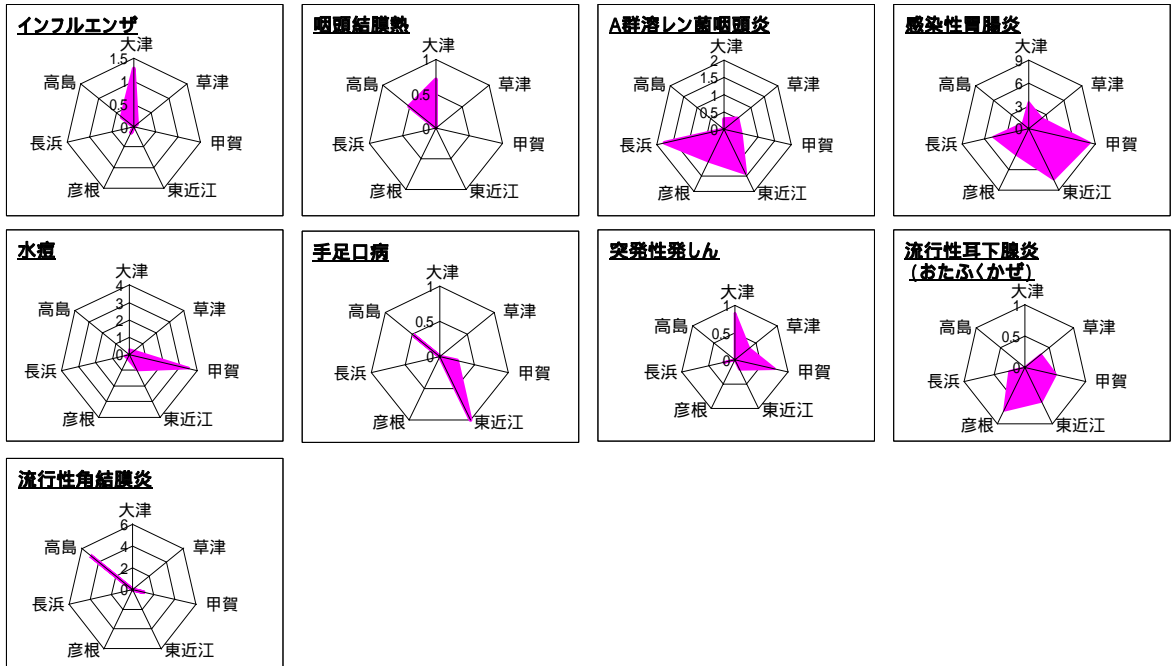
また、全国の第45週における発生状況によると、北海道、沖縄県、和歌山県、富山県、神奈川県に多く発生しています。

(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第45週, 11/5~11/11)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)								疾患別発生状況(県全体)			
	県	大津	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島				
インフルエンザ	0.32	1.27	0.10	0	0	0.14	0	0.33	■			
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0				
咽頭結膜熱(プール熱)	0.19	0.71	0	0	0	0	0	0.50	■			
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.78	0.29	0.50	0.50	1.40	1.00	1.75	0	■	■	■	■
感染性胃腸炎	4.47	3.43	2.17	8.25	7.40	3.75	4.75	1.00	■	■	■	■
水痘	0.78	0.29	0.33	3.50	1.00	0.25	0.25	0	■			
手足口病	0.22	0	0	0.25	1.00	0	0	0.50	■			
伝染性紅斑(リンゴ病)	0	0	0	0	0	0	0	0				
突発性発しん	0.41	0.86	0.33	0.75	0.20	0	0.25	0	■			
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0				
風しん(三日はしか)	0	0	0	0	0	0	0	0				
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0				
麻しん(成人麻しんを除く)	0	0	0	0	0	0	0	0				
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.34	0	0.33	0.50	0.60	0.75	0.25	0	■			
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				
流行性角結膜炎	0.86	0	0	1.00	0	0	0	5.00	■			
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0				
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0				
成人麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0				

■ は定点当たり患者数が先週より増加
 ■ は警報発生中
 ■ は注意報発生中
 0 1 2 3 4 5
 定点当たり患者数(人)

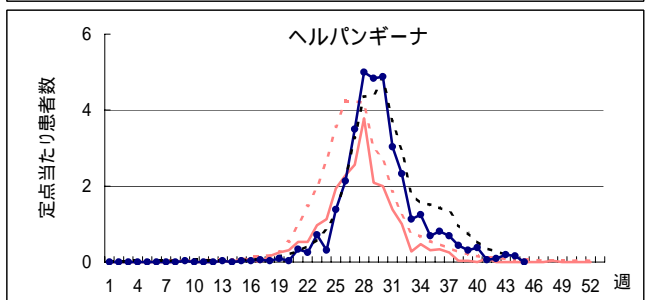
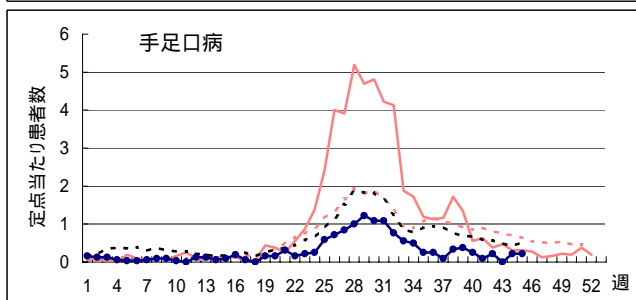
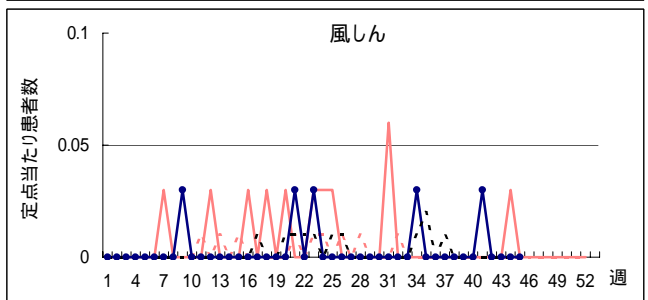
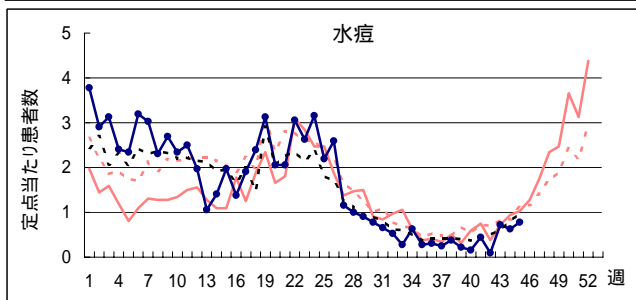
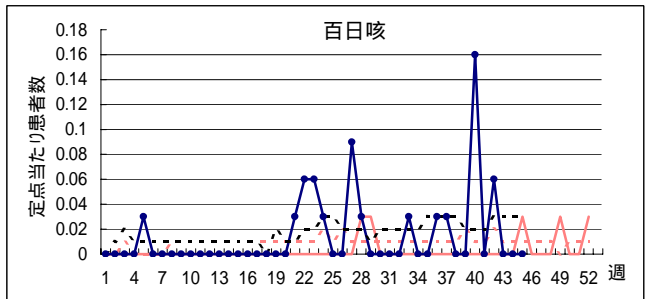
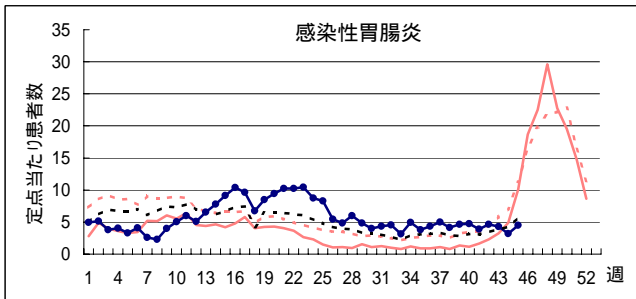
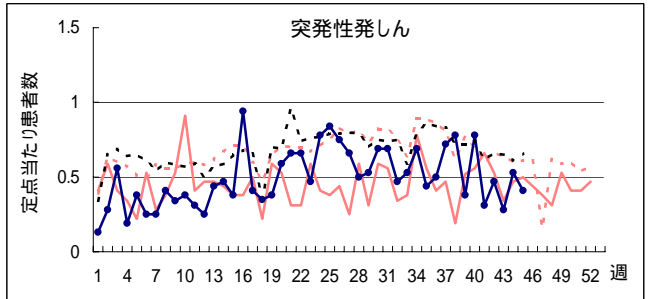
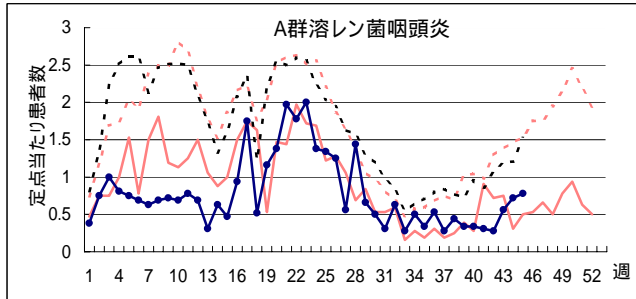
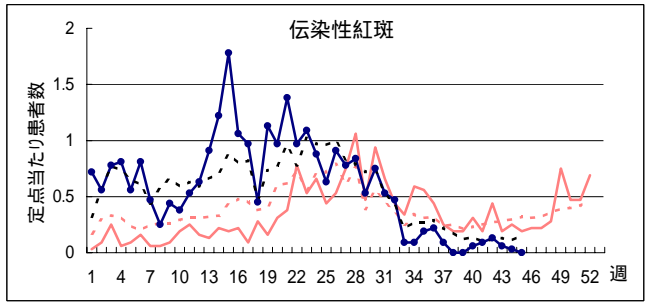
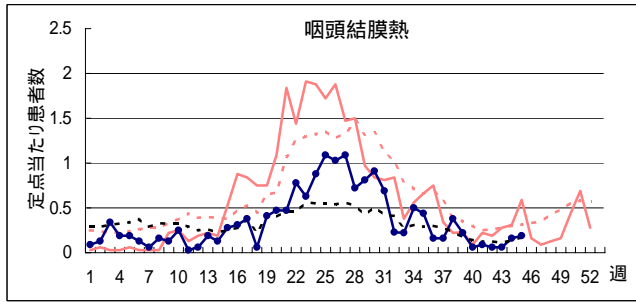
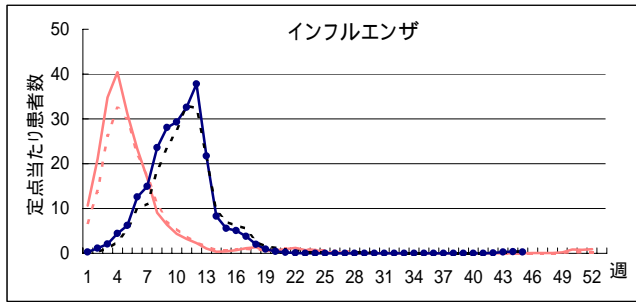
疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



今週の発生状況:

- インフルエンザ-----県全体では先週よりやや減少していますが、大津では先週と同様、やや多くなっています。
- A群溶レン菌咽頭炎---- 県全体では先週よりやや増加しています。大津、草津、甲賀では先週より少なくなっていますが、東近江、彦根、長浜ではかなり多くなっています。
- 感染性胃腸炎----- 県全体では先週よりかなり増加し、長浜および高島以外で先週より多くなっています。特に、甲賀で急増しています。
- 水痘----- 甲賀および東近江で先週より多くなっており、甲賀では再び急増し、定点当たり患者数は3.50と多くなっています。
- 流行性角結膜炎----- 高島からの報告が多くなっています。

疾病別定点当たり患者数(平成19年第1週～第45週、H19.1.1～H19.11.11)



疾病別定点当たり患者数(平成19年第1週～第45週、H19.1.1～H19.11.11)

H18
 〔 滋賀 ————
 全国 - - - - -

H19
 〔 滋賀 ●—●—
 全国 - - - - -

